

TO DO ↓ KO BE

詳しい情報は各ホームページでもご覧いただけます。
今月やりたいことや知っておきたいことをピックアップ!

□ TO CHECK

増えすぎたシカが私たちの身近な問題になっています

5月に灘区の市街地にシカが出ました。ニホンジカは繁殖力が高く、地球温暖化による積雪の減少などの環境変化も好条件となって、全国では、この30～40年で推計される個体数は約9倍、分布する地域は約2.7倍に拡大しています。また、兵庫県でも分布する地域が広がっており、注意が必要です。

シカが増えると何が問題なのか

1 森林破壊が進みます

シカが増えると、樹皮を剥いだり、下草を食べ尽くしたりして、緑豊かな六甲山系の森林環境が衰退してしまいます。これにより、土砂災害の危険性が高まったり、他の動植物の生息環境が悪くなったりします。



シカが樹皮を剥いだ痕(神戸市)



シカが草を食べ尽くす様子(三重県)

2 人の生活にも被害が出ます

農作物を食べ荒らすなど農業への影響や衝突による交通事故、家財の破損といった被害が出る可能性があります。また、ニホンジカには人の血を吸うヤマビルやマダニが寄生しており、人に被害をもたらす恐れがあります。特に、マダニが媒介する感染症は、毎年重症者や死亡者も出ています。



リアルタイム監視カメラを新たに導入します

今後、市では、六甲山に侵入したシカをリアルタイムで監視するための通信機能付センサーカメラを新たに導入し、シカの侵入・定着を防止する対策を強化します。



シカに出会ってしまった時は

近づかず、触らず、静かにその場を離れるようにしてください。また、鳥獣相談ダイヤル(☎333-4408)にご連絡をお願いします。



詳細は [神戸市 シカ被害](#)

[問] 市総合コールセンター(☎333-3330 ㊦333-3314)

□ TO GO

三宮図書館がKIITOに仮移転オープン



勤労会館閉館に伴い、「三宮図書館」が6月30日(木)に閉館し、7月26日(火)に「デザイン・クリエイティブセンター神戸(KIITO)」2階へ仮移転オープンします。館内はレトロな雰囲気、今までより広くなり、球体型本棚があるキッズコーナーやグループ学習室など、多様な空間で読書や調べものができるようになります。将来バスターミナルが整備される再開発ビル内(9年度完成予定)に、本移転する予定です。

住所 中央区小野浜町1-4

開館時間 10:00～21:00(日曜・祝日10:00～18:00)

休館日 月曜(月曜が祝日の場合、翌平日)

蔵書数 約7万冊 座席数 110席

詳細は [KIITO三宮図書館](#)

気軽に利用できるKIITOのラウンジスペース

KIITO1階には、30メートルにおよぶデスクなど、誰でも無料で使えるラウンジスペースがあり、読書やリモートワークなどに利用できます。図書館で借りた本をゆっくりと読むこともできます。

詳細は

[KIITOクリエイティブラウンジ](#)



[問] 市総合コールセンター(☎333-3330 ㊦333-3314)